

# Nexus 9336PQ のスパイン スイッチ障害からの回復

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[ローダー プロンプトへの新しいスパイン スイッチのブート](#)

## 概要

このドキュメントでは、ACI ファブリックで稼働する Cisco Nexus 9336PQ アプリケーション セントリック インフラストラクチャ (ACI) スパイン スイッチで障害が発生した場合、そのスイッチを交換する手順について説明します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco Nexus 9336PQ スパイン スイッチ
- Cisco Nexus 9000 シリーズ ACI モード スイッチ ソフトウェア リリース 11.0(2m) 以前

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

# 背景説明

このドキュメントの情報は、Nexus 9336PQ スイッチが完全に機能していたこと、および完全なハードウェア障害が発生してダウンする前は ACI スパイン スイッチとして稼働していたことを前提としています。また、このドキュメントでは、交換用の Nexus 9336PQ スパイン スイッチをすでに受け取っており、インストールする準備が整っていることも前提としています。

## 問題

ACI ファブリックで稼働する Nexus 9336PQ デバイスで完全なハードウェア障害が発生した。このノードには現在到達不可能であり、デバイスを交換する必要がある。

## 解決策

この問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. Application Policy Infrastructure Controller ( APIC ) の GUI で、[Fabric] > [Inventory] > [Unreachable Nodes] に移動します。
2. このページに、障害が発生したスイッチが表示されるはずですが、障害が発生したスイッチのノード ID とノード名を記録します。
3. 障害が発生したスパイン スイッチの使用を停止し、コントローラから除去します。

[Actions] ドロップダウン メニューをクリックし、[Decommission] を選択します。

[Remove from controller] オプション ボタンをクリックし、[OK] をクリックします。

[DECOMMISSION] ポップアップ ウィンドウが表示されたら、[YES] をクリックします。

**注:** 使用が停止されたノードが API GUI から消えるまでに、最大で 10 分かかります。障害が発生したノードが [Unmanaged Fabric Nodes] フォルダに表示されたら、ノードは適切に除去されたこととなります。

4. 障害が発生したスパイン スイッチをラックから取り出し、交換用スパイン スイッチをインストールします。スパイン スイッチがブートして ACI モードが開始され、ファブリック デイスカバリ状態になります。

5. APIC インターフェイスで、[Fabric] > [Inventory] > [Fabric Membership] に移動します。新しいスパイン スイッチの行が作業ペインにリストされているはずですが。
6. 行をダブルクリックして、古いスパイン スイッチで記録した (ステップ 2) ノード ID とノード名を入力します。

7. APIC GUI で、スパイン スイッチが新しい IP アドレスを受信したことを確認します。

8. 新しいスパイン スイッチが完全に ACI ファブリックに参加すると、APIC が自動的に、関連するすべてのポリシーをノードにプッシュします。この例では、ノード ID 201 のスパイン スイッチで障害が発生しました。代替品として置き換えた別のスパイン スイッチには、同じノード ID を割り当てました。APIC はこの新しいスパイン スイッチに、ノード 201 に関連するすべてのポリシーをプッシュするため、それ以上の設定を行う必要はありません。

CLI ( コマンドライン インターフェイス ) で、ホスト名が変更されて APIC GUI に入力した情報が反映されていれば、ポリシーが新しいノードにプッシュされたこととなります。

## ローダー プロンプトへの新しいスパイン スイッチのブート

新しいスパイン スイッチをインストールした後 ( 前の項のステップ 4 )、デバイスがブートして `loader>` プロンプトが開始される場合があります。その場合は、次のステップに従ってデバイスを ACI モードに変更します。

1. ブートフラッシュの内容をリストするために、`dir` コマンドを入力します。
2. ブートフラッシュで調べた ACI スイッチのイメージ名を使用して、次のコマンドを入力します。  
`loader> boot <aci_image_name.bin>`注: ACI スイッチのイメージ名は、常に `aci-n9000` で始まります。
3. スパイン スイッチがブートして ACI モードが開始され、ファブリック ディスカバリ 状態になります。